



## 北アフリカ地域ニュース

### エジプト：欧州・地中海自由貿易圏構想に関するエジプト政府の動き (12月5-6日付現地報道)

1. 12月5日パリで行われたエジプト・フランス経済委員会におけるラシード通産相の発言。

- (1) 2010年までに欧州・地中海貿易圏を創設するために、エジプトはシャルム・エル・シェイクで欧州・地中海パートナーシップ協定加盟国の貿易大臣を集めた会議を主催する予定である。
- (2) 同会議は(来年5月にシャルム・エル・シェイクで開催予定の)ダボス・フォーラム(世界経済フォーラム中東会議)にあわせて実施され、2010年までに地中海地域諸国との間の経済協力に向けたロードマップを策定する予定である。
- (3) サルコジ・フランス大統領が掲げた南北の地中海周辺諸国を含めた地中海連合の創設に関するイニシアティブを支持する。

2. ギリシャを訪問したムバラク大統領は、4日、カラマンリス・ギリシャ首相と会談した。同会談後の記者会見での両者発言。

#### (1) ムバラク大統領

12月3日のパプーリアス大統領との会談は、建設的であり、中東及びバルカン情勢についても話し合いが及んだ。

エジプトは、ギリシャが成し遂げた経済成長に注目している。エジプトも過去数年間で法制度及び税制、関税、金融部門における構造改革において同様の成功を収めている。この結果、投資の誘致及び高い経済成長において明確な改善がもたらされた。

両国は、二国間及び欧州・地中海地域の枠組みにおける協力の活性化に対する熱意を表明した。

#### (2) カラマンリス首相

エジプトは、ギリシャにとってアラブ諸国の中でも最も重要な貿易相手国である。今回のムバラク大統領のギリシャ訪問は、二国間関係に新たな推進力を与えるだろう。

両国は、貿易取引量を増やすための絶好の機会を有しており、海上輸送、エネルギー及び工業が今後の協力における有望な分野である。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799